

今月の 新刊紹介



マンガ 精神疾患をもつ人への関わり方に迷ったら開く本 教えて看護理論家の先輩たち！ 私の役割って何？

原作：中村創 漫画：水谷緑
発行：医学書院
定価：1980 円（本体 1800 円＋税 10%）
A 5 判 192 ページ

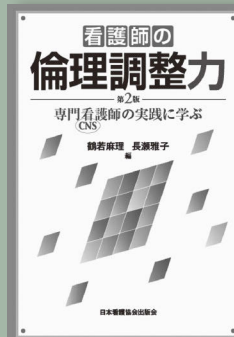
主人公は精神科の新人看護師。患者との関わり方や看護の方向性に悩むと、先輩に相談する。先輩は看護理論家の言葉を引用しながら、何が起きているかを解説し、ヒントを提示してくれる。看護理論のエッセンスを漫画でつかみながら、精神科看護が理解できる良書。



生きづらさを診る産婦人科学 医師と助産師で考えてきたこと

著：中井祐一郎、比名朋子
発行：中外医学社
定価：3740 円（本体 3400 円＋税 10%）
A 5 判 184 ページ

医療者は、問題を単純化して患者を型に当てはめようとするのではなく、患者を生活者として捉えた上で、複眼的な見方から介入する必要がある。さまざまな生きづらさを抱えた女性を例に、法学、倫理学、女性学などの視点を包括した新たな産婦人科学を論考する。



看護師の倫理調整力 第 2 版

専門看護師の実践に学ぶ

編：鶴若麻理、長瀬雅子
発行：日本看護協会出版会
定価：2420 円（本体 2200 円＋税 10%）
A 5 判 200 ページ

臨床現場にあふれる倫理的課題に、医療者はどう対応するか。専門看護師が行った「倫理調整」の事例に、本版では COVID-19 対応を含む 8 事例を加え、臨床での「違和感」と倫理的課題の関連性や、医療者がそれらと向き合うためのアプローチを考察する。



周産期メンタルヘルスにおけるボンディング障害 日本語版スタッフード面接に用いた新しいアプローチ

編著：吉田敬子
著：錦井友美、末次美子、山下洋、吉田敬子
発行：金剛出版
定価：4620 円（本体 4200 円＋税 10%）
B 5 判 250 ページ

ボンディング障害は、母親が子に情緒的な絆を感じることができない母子関係障害。本書は、母子問題に特化した臨床評価面接で本邦初出版の「日本語版スタッフード面接」を用いた事例を解説し、ボンディング障害を含む周産期メンタルヘルスへの知見を深める。



ユマニチュードへの道 イヴ・ジネストのユマニチュード集中講義

著：イヴ・ジネスト、本田美和子
発行：誠文堂新光社
定価：1760 円（本体 1600 円＋税 10%）
四六判 280 ページ

ユマニチュードの哲学は、通常のコミュニケーションが取れなくなった人たちとの間に絆を結び、人間らしさを取り戻すこと。大学での講義を基に、ケアの本質、ユマニチュードの哲学と技術を、「プロフェッショナルとしてのケア」という観点からまとめた 1 冊。



ゆるくつながる 笑いで広がる共感とコミュニティ

著：田久朋寛
発行：春陽堂書店
定価：1760 円（本体 1600 円＋税 10%）
四六判 224 ページ

著者は京大卒の大道芸人。夢は、大道芸の笑いを医療や福祉に活かし、医療・福祉専門のプロの大道芸人が当たり前にいる世界を作ること。高齢者福祉に貢献できる講演をライブワークに、「笑いと健康」「笑いと言いがいづろ」の実践的なノウハウを伝える。